



農業と福祉の連携で福島を元気に！！



福島県授産事業振興会 農福連携担当コーディネーターの渡部 栄昭です。

事業スタートから6年目を迎えた『農福連携事業』の推進担当として、引き続き活動することになりました。また、昨年度から齋藤推進員も配置され、今年度も更なる事業推進強化に努めてまいります。

さて、農業と福祉がつながって福島(日本)を元気に！！を合言葉にスタートした『農福連携』の事業ですが、『農福連携』の言葉は聞いたことあるけれど、内容は…という方がまだまだ多いように感じます。

- ①繁忙期・人手不足の農家へ障がい者施設の利用者さんを派遣（就農支援・マッチング）
- ②新たに農業を始めたい事業所に対する技術指導・助言(アドバイザーの派遣・研修会等の開催)
- ③農業に取り組む施設で生産した農産物及び加工品の販売(県内外における農福マルシェの開催)
- ④県内で生産された農産物を使用した加工食品の企画・開発（6次化製品の生産・販売支援）

これら基本となる『四つの事業』それぞれのバランスを図りながら、「農業」と「福祉」の双方にとってより良い事業となるよう推進に努めてまいりますので、皆様方の‘声’をお聞かせください。

【5月7日 福島市町 大友農園にて農福連携現地研修会 開催】

当会では、昨年より連携を進めている全農福島・JAグループと共に農福連携現地研修会(作業体験会)を実施しました。また、県北農林事務所のご担当者様もお越し頂き、作業を受注する『ワークセンター歩』の利用者さんが作業する状況をご覧いただきました。

当日は曇り空で肌寒さを感じる天気でしたが、利用者さんも初めての作業に戸惑いながらも、農家さんからの作業の説明を聞きながら落ち着いて作業をしていました。

当会ではこのような取り組みを通じ、農業の担い手・労働力確保に資するため、福島県・全農・JA 組合員等農業関係者の皆様との連携強化に今後も努めてまいります。



《事務局より》

アンテナショップ「福祉の店郡山」を開催します。

- ・開催月日：令和3年6月11日（金）～21日（月）
- ・開催時間：10時から18時（最終日は15時までとなります。）
- ・開催場所：イトーヨーカドー郡山店4階 エスカレーター前

